

令和5年度第2回 職員技師会 幹事会

日時：書面開催

1. 学術部より

- ・令和5年度の専門委員会は、病理検査、生理検査、輸血検査、細菌検査の4部門で開催された。
- ・学術交流会は2月27日（火）に開催。録画を com フォルダにて共有し、一定期間試聴できるようにする予定。改めて幹事へ連絡する。
- ・4月に専門性向上研修の希望調査および学術交流会の演題調査を行う予定。幹事交代の場合は、引継ぎをお願いする。
- ・第1回目の専門性向上研修は例年通り、藤田先生に「採血知識」を講演いただく予定。日程は4月～5月中旬で調整中。

2. 組織部より

- ・退職者送る会（Web）は今年度定年退職・勸奨退職の方からの希望がなかったため開催しない。記念品・アルバムについては募集をする。
- ・送る会としての対象について明確に決めておく必要がある。
（今回調査として一般早期退職の方も行ったため、対象者について混乱を招いてしまった）
- ・記念品については、一部技師会負担か、全額負担か確認が必要。
いつから記念品が有志扱いになったのかが不明。（会場参加型にすると経費はかかるが）
- ・新人職員について来年度も紹介集を作成した方がいいのではないか。
ただしコロナの扱いが変わったことから、総会前（6月中）に以前のようなボーリング大会&食事（新宿コパボール&モーモーパラダイス）の開催も検討してもいいのではないか（今年度として）

3. 令和6年能登半島地震への義援金の拠出について

- ・東京都立病院臨床検査技師会として、被災された方々への支援や復興に役立てていただくため義援金を拠出することにした。
- ・本来であれば会員への事前通知や採決が必要ではあるが、緊急のため、三役で決定。
6月の定期総会で報告する。
- ・金額：5万円（東日本大震災時の義援金の金額を基に決定）
- ・送付先は石川県の義援金受付宛て
ホームページにて支援した個人名・団体名の一覧が掲載 PDF 版で掲載されるため会員が閲覧可能より迅速に現地被災者に届くことが想定される点を考慮し決定
- ・細則に義援金などについての項を追加する